様式第2号

新城市新規就農受入認定申込書（奨励作物）

新城市長　　殿

　　年　　月　　日

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

生年月日　　西暦　　　　年　　　月　　　日

（　　　歳）

私は、第２次担い手確保育成総合支援計画に基づく新規就農受入支援対象者としての認定を希望します。

つきましては、下記の受入条件を遵守することを約束します。なお、下記の受入条件を遵守できなかった場合は、新規就農受入支援対象者としての認定を取り消されることを承諾いたします。

記

【受入条件】

1. 新城市（※○○地域）に定住する。（住民登録を伴うこと。）
2. 青年等就農計画の認定基準を満たす見込みがある。
3. 就農予定時の年齢が50歳未満である。
4. 栽培技術の習得が必要な場合は、公社研修生に登録する。ただし、すでに栽培技術を習得している場合はこの限りではない。
5. 税の未納・滞納者でない。
6. 同一生計の家族の了解を得ており、各種支援事業に必要となる連帯保証人の確約が取れているか、取れる見込みである。
7. 地域風土や慣習に従い、自治会の活動や消防団等の共同活動には積極的に参加する。
8. 十分な収益が得られるまでの間に必要な生活費及び営農資金が確保できている。または、担保となる不動産等を所有している。
9. その他、受け入れに際し疑義が生じた場合には事務局の指示に従うものとする。

以上

※活用する補助事業等によっては、定住地域を限定する場合もある。

様式第3号

新城市新規就農受入認定申込書（奨励作物以外）

新城市長　　殿

　　年　　月　　日

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

生年月日　　西暦　　　　年　　　月　　　日

（　　　歳）

私は、第２次担い手確保育成総合支援計画に基づく新規就農受入支援対象者としての認定を希望します。

つきましては、下記の受入条件を遵守することを約束します。なお、下記の受入条件を遵守できなかった場合は、新規就農受入支援対象者としての認定を取り消されることを承諾いたします。

記

【受入条件】

1. 新城市に定住する。（住民登録を伴うこと。）
2. 青年等就農計画の認定基準を満たす見込みがある。
3. 栽培技術の習得が必要な場合は、自ら研修先等を探す。
4. 税の未納・滞納者でない。
5. 同一生計の家族の了解を得ており、各種支援事業に必要となる連帯保証人の確約が取れているか、取れる見込みである。
6. 地域風土や慣習に従い、自治会の活動や消防団等の共同活動には積極的に参加する。
7. 十分な収益が得られるまでの間に必要な生活費及び営農資金が確保できている。または、担保となる不動産等を所有している。
8. その他、受け入れに際し疑義が生じた場合には事務局の指示に従うものとする。

以上